



「未来への種まき」を“協力”して“一緒”に

「種まき」という表現を使わせていただきました。教育は、「子どもたちが未来における社会の担い手として、よりよい社会を築き、よりよく生きていくための力を育む営み」です。そのように考えたとき、小学校段階は、将来大きな花を咲かせるための「種まき」の時期だと言われます。では、どのように種をまき、どのように育てていけばよいのでしょうか。実はこの問いに、“これが正解”という一つの明確な答えはありません。また、時代によって求められる方向性も大きく変化します。東小だより第1号では、子どもたちが生きるこれからの時代を、「変化が激しく先行きが不透明で、将来の予測が困難な時代」とお伝えしましたが、大切な点ですので、もう少し具体的にお伝えします。

子どもたちが生きるこれからの時代は「VUCA（ブーカ）の時代」と言われています。これは、「Volatility（変動制）→価値観や仕組みが激しく変化」、「Uncertainty（不確実性）→予測困難で、不確実な未来」、「Complexity（複雑性）→様々な要素が複雑に絡み合う」、「Ambiguity（曖昧性）→因果関係が不明で正解がない」の頭文字をとった言葉で、簡単に言うと「価値観や社会の仕組みが大きく変化し、正解が一つではない、先の見通しが立ちにくい時代」を指します。

例えばかつては、「よい大学に進学し、よい会社に就職して終身雇用で働くこと」が理想とされる時代もありました。しかし現在は、「AIやロボットの導入によって日本の労働人口の49%の仕事が10～20年以内になくなる」というレポートが野村総研とオックスフォード大学の共同研究によって発表されているように、「常識」とか「普通」そのものが揺らいでいます。このような社会においては、これまでのように大人の言うことを守るだけでは、変化の激しい社会で「生きて働く力」にはつながりにくいことは明らかです。

これからは、これまでのように、入試問題で問われるような「正解を覚えて、再現する力」だけでなく、「柔軟で自律的に考え、問いに向き合い、自ら考えて解決していく力」が必要になってくるのです。

「これからの時代に応じた教育を目指す」——。言うは易く、行うは難しです。学校では、これまでの常識を自らの手でひっくり返すほどの試行錯誤を重ね、我々教職員自身も「柔軟で自律的な思考」を働かせて日々進んできているところです。大人が「教える」ことに偏ると、子どもたちは「教わる」姿勢にとどまりがちです。もちろん教えるべき場面は大切にしていきながらも、子どもたちが「学び方を身に付け、自ら学ぶ力」を高めていくことを学校では何より重視していきます。そのことを肝に銘じながら、「自己調整学習」を基盤とし、子どもたちが「自分で考え、判断し、決定し、行動する」場面を大切に授業づくりを、全学級で進めていきます。

しかし、これは学校だけで実現できるものではありません。ご家庭においても、「あれをしなさい」「こうでなくちゃダメ」と指示するだけでなく、「どうしたらいいと思う?」「あなたはどのように考えているの?」と、子どもたちに問いかけ、考えさせるアプローチを大切にしていだけたらと思います。

日常の中にある小さな“機会＝チャンス”を自らつかみ取っていく中で、未来への夢を膨らませ、自らの力で大きな花を咲かせていく——。そんな子どもたちを、学校と家庭が“協力”し“一緒”に育んでいく1年間にしていきましょう。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

「未来への種まき」を支える豊かな土壌

本校の教育活動は、これまでも保護者の皆様、そして地域やPTAの皆様のあたたかく力強いご支援に支えられてきました。日々の見守りや声かけ、学校行事へのご協力など、その一つ一つが子どもたちの安心感と意欲につながっています。

先日は、学校を代表して校長・教頭が、「4/24（金）東小地区生涯学習委員会総会」と、「4/25（土）PTA新旧役員顔合わせ」に参加させていただきました。校長の私は、どちらの会も初めてお会いする方がほとんどでしたが、本当に素敵な方ばかりで、心からありがたさと幸せを感じる時間となりました。同時に、地域や保護者の皆様のお人柄そのものが、子どもたちにとって大きな学びとなっていることを、あらためて実感しています。

表面の記事とも関連しますが、これからの時代を生きる子どもたちの「未来への種まき」は、学校と家庭だけでなく、地域やPTAの皆様のお力添えがあってこそ、より豊かなものになります。引き続きのお力添えを賜りますよう、よろしくお願ひいたします。また、保護者の皆様におかれましても、地域やPTAの活動に、可能な範囲でご参加・ご協力をいただければ幸いです。



左は毎日子どもたちを見守ってくれている北守さん、右は生涯学習推進委員のみなさんです。地域の皆様の日ごろからのご協力に心から感謝申し上げます。



令和8年度PTA総会の結果について

先日行われた、今年度のPTA総会書面決議の結果をお知らせします。

会員数：174 回答数：169（回答率97.1%） 承認：167

上記の通り、大変多くの皆様からの回答をいただきました。ありがとうございます。結果につきましては、会員数の過半数を超える承認をいただきましたので、PTA総会議案につきましては、全て承認されています。これをもちまして、今年度のPTA活動を議案の通り進めて参ります。

今後、活動が本格的に始まり、皆様のお力添えをいただく場面がたくさん出てくるかと思ひます。大人も子どもも楽しい活動になるよう、皆様のご協力をよろしくお願ひいたします。

5月の行事予定

生活目標：しょうぶな体をつくろう

保健目標：清潔に気をつけよう

- 1日（金）安全点検日
- 3日（日）憲法記念日
- 4日（月）みどりの日
- 5日（火）こどもの日
- 6日（水）振替休日
- 7日（木）個人面談（～15日）
- 8日（金）市P連総会
- 12日（火）グラウンド整地作業
- 13日（水）心臓検診（1年生）
- 14日（木）遠足
- 18日（月）遠足予備日 モモの日（読み聞かせ）
東っ子クラブ
- 19日（火）尿検査（一次） 学級花壇作業（～22日）



- 20日（水）避難訓練 低学年花壇作業（ボランティア）
- 21日（木）クラブ①
- 22日（金）歯科検診
- 23日（土）東っ子クラブ
- 25日（月）運動会特別時間割開始
運動会係活動①（6校時）
- 27日（水）修学旅行保護者説明会（15：30）
モップ交換
- 30日（土）中学校体育祭
- 31日（日）PTA環境整備作業

